



大垣 照子 議員

質問

「日本一の教育の町づくり」グランドデザインは

教育長

総合計画、教育大綱を実行する

質問 塔村教育長に、本町のこれまでの教育行政についての受け止めを問う。

教育長 町、県、国と一体となり、推進に努力されてきた。教育委員会等の特性等、過去の教育行政に個人としては評価できない。

質問 あなたは、3月議会で、「日本一の教育の町をつくる」と述べた。その実現には、高い見識の英知の結集、教育内容や質、児童・生徒の個性を見極めた指導等々、そう簡単ではないと考えるが、それに向けたグランドデザインをどう描くのか、具体的なプランは。

教育長 総合計画や教育大綱により定められていることを着実に実行していく。

再質問 総合計画といっても町民の方には、全て理解できない。一つでも明確なことは、教育長 放課後の部活

論、検討を進める。児童



どうする「日本一の教育の町づくり」

やスボ少年など各小学校では困難な状況がある。平等な機会、多様な体験が可能となるよう遠距離の子どもたちの送迎を、教育委員会で保障していくことも一つと思う。

質問 児童数の減少による教育環境整備については、いつから着手をするのか。

教育長 平成21年の答申を変更していない。早急に地域や保護者と共に統廃合を含めた議論、検討を進める。児童

数の減少に伴う短所があれば、積極的な対策が必要と考える。

質問 平成21年の答申から8年も経過しているのに、何も検討されていない。耐震に引っかけられている校舎や老朽化した校舎もある。三成小学校は、西側の教室棟のみの改築だという。今後、4、5年経てば、統廃合が逼迫する。統廃合になれば、改築した校舎の扱いに困るのでは。

再質問 この答弁は、統廃合問題は考慮せず進めるという事。地区住民の方からは、「統廃合の問題があれば全体を考へてやること」との意見もある。将来的な展望について答弁を、教育長 これについては、本会議場での説明は控える。布勢小学校の改築やその他小規模

校もあり、町全体の小学校のアンケート等を行い、将来を見据えていきたい。

質問 自治体として子育ての第一は、安心安全なところで学ばせること。小学校の建て替え問題がある中で少子化や財政問題もあり、どのような方向性で考えているのか。

教育長 三成小学校西棟改築は、しっかり検討して基本設計に入りたい。

再質問 老朽校舎の建て替え問題があり、静観している時間はない。早く結論を出されたい。教育長 再編計画のポイントは、8年経った今なお実行できていないことや、実行前の議論も進んでいないのが大きい。計画を立てる必ず実行すること、スケジュール感を持った計画を立てたい。

再質問 漠然的ではなく、スケジュールを立て議論を進めないと、いつまで経っても結論が出ない。統廃合には大変なエネルギーが必要だ。

教育長 指摘のスケジュール等、しっかり示したい。

再質問 再編計画のポイントは、8年経った今なお実行できていないことや、実行前の議論も進んでいないのが大きい。計画を立てる必ず実行すること、スケジュール感を持った計画を立てたい。

この他

要学舎制度について

も質問しました。